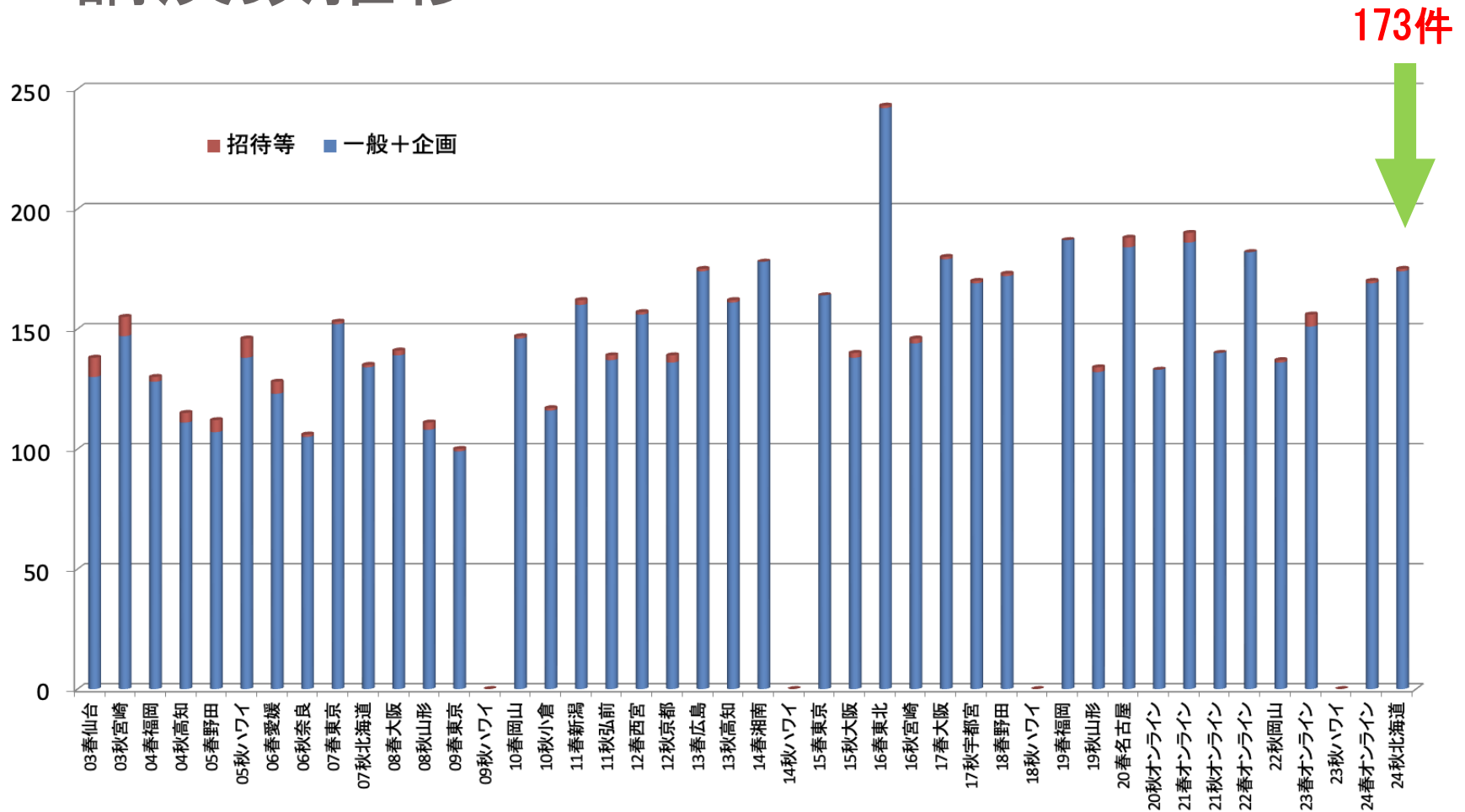


# 実験核物理 領域運営委員報告

西村太樹(東京都市大) 2023/10 – 2024/09

山口頼人(広島大) 2024/04 – 2025/03

# 講演数推移



173件



## 直近3年間の講演数推移

182 (2022/3) → 136 (2022/9)  
 → 151 (2023/3)  
 → 169 (2024/3) → **173 (2024/9)**

※シンポジウムは除く。

※11春新潟は東日本大震災、現地開催中止。

※20春名古屋はコロナのため、現地開催中止。

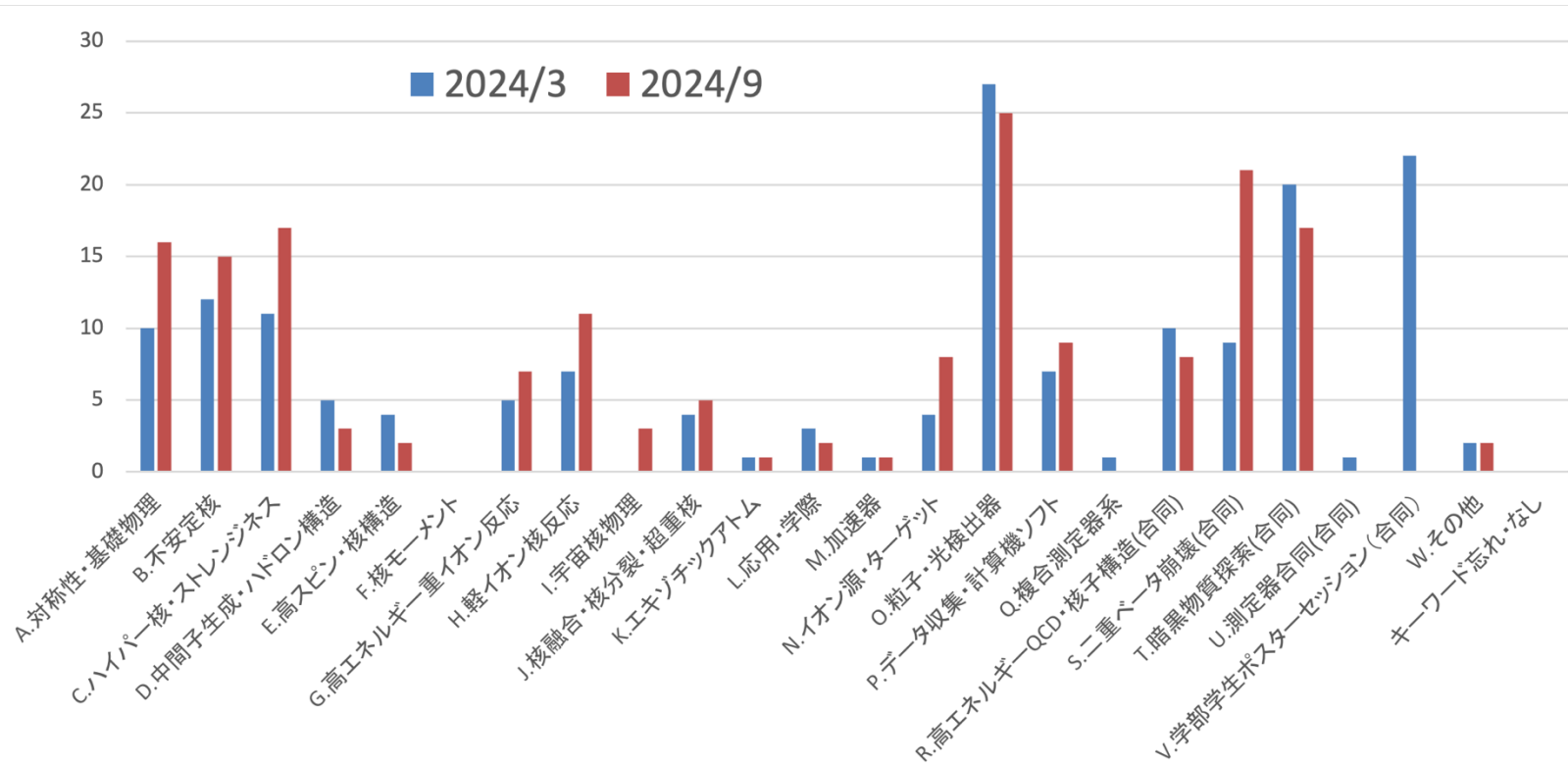
※19以降、春は学部学生ポスター含む。

※20秋-22春、23春、24春オンライン開催(6回目)

申込ありがとうございます。引き続き積極的な申込をお願いいたします。

# 一般講演申込 第一キーワード

※秋季大会のU. 測定器(合同)は素粒子実験主催。

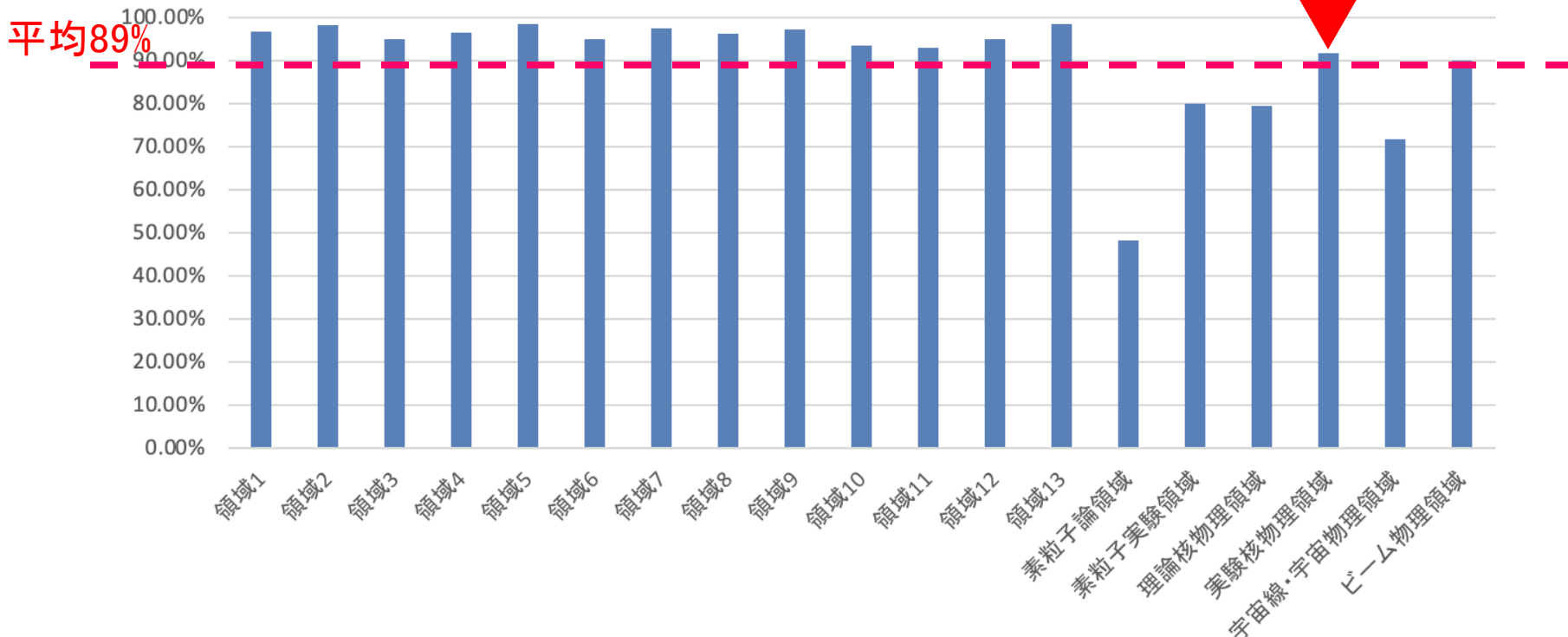


学生優秀発表賞（口頭発表部門）の応募は**69件**でした。内訳は、  
 学部4年：1名      修士1年：23名      修士2年：25名  
 博士1年：9名      博士2年：5名      博士3年以上：6名  
 でした。

キーワード未指定は0件でした。引き続きお願いします。

# 概要集提出率

今回	: 実験核	92%	(理論核	79%)
前回	: 実験核	86%	(理論核	76%)
前々回	: 実験核	91%	(理論核	84%)
前々々回	: 実験核	80%	(理論核	80%)



\*シンポジウム、企画講演を含む。

2024秋	物性合計 : 96%	⇔	素核宇合計 : 74%
2024春	物性合計 : 96%	⇔	素核宇合計 : 74%

引き続き概要集提出率の向上にご協力をお願いします。

# シンポジウム・招待・チュートリアル・企画講演

## □ 核物理プログラム委員会にて審議（領域委員会へ）

- 実験：成木・中川・前田 + 西村・山口
- 理論：明・永廣・清水 + 佐藤・古城

---

## ● 招待講演

➤ なし

## ● チュートリアル講演

➤ なし

## ● AAPPS-JPS Award受賞記念講演 領域: **実験核物理**, 理論核物理

➤ 早川修平(東北大理)、「二重ストレンジネスをもつ原子核の実験的研究」

# シンポジウム・招待・チュートリアル・企画講演

- 実験核が関わるシンポジウム 7件（主領域1件）
  - (一般)「電子-イオン衝突型加速器EICが展開する新たな原子核・素粒子物理」
    - 9月16日 13:30～16:45  
領域: **実験核物理**, 理論核物理, 素粒子理論, 素粒子実験
  - (一般)「多価イオン物理研究の学際的展望」
    - 9月16日 13:30～17:25  
領域: **領域1**, 領域2, 実験核物理, 理論核物理, 宇宙線・宇宙物理, 領域5, 領域10
  - (一般)「高強度レーザーが切り拓く物理学」
    - 9月17日 09:30～11:50  
領域: **ビーム物理**, 実験核物理, 理論核物理, 領域1, 領域2, 領域5
  - (一般)「我が国の加速器施設の現状とビーム力学の往古来今」
    - 9月17日 13:15～16:35  
領域: **ビーム物理**, 実験核物理, 素粒子実験, 領域2
  - (一般)「CERN 70周年 - CERNのコライダー実験と日本の素粒子原子核研究」
    - 9月17日 13:30～16:50  
領域: **素粒子実験**, 実験核物理, 理論核物理, 素粒子理論, ビーム物理
  - (一般)「最新原子核物理学で解き明かす宇宙線伝播機構」
    - 9月18日 13:30～16:45  
領域: **宇宙線・宇宙物理**, 実験核物理, 素粒子理論, 素粒子実験
  - (共催)次世代コライダーが拓く素粒子・宇宙物理学」
    - 9月18日 13:30～17:05  
領域: **素粒子実験**, 実験核物理, 理論核物理, 素粒子理論, 宇宙線・宇宙物理, ビーム物理

# シンポジウム・招待・チュートリアル・企画講演

## ➤ 企画講演 3件(主領域0件)

- 「測定器論文賞」、領域: **素粒子実験**、実験核物理、宇宙物理
  - 宇野彰二(高エネ研)、「測定器開発優秀修士論文賞 趣旨及び選考経過説明」
  - 恩田直人(京大理)、「水-ニュートリノ反応の精密測定に向けた水ベース液体シンチレータ飛跡検出器の開発」
  - 竹内広樹(京大理)、「ダークフォトン探索に向けた広帯域分光計の開発と評価」
- 「LHC」、領域: **素粒子実験**、実験核物理、宇宙物理
  - 有賀昭貴(千葉大理/ベルン大)「HL-LHCフォワードビームを用いた Forward Physics Facilityでのニュートリノ研究と新粒子探索の展望」
  - 音野瑛俊(九州大理)、「FASERの最新結果: LHC Run3 最初の3年間における新粒子探索とニュートリノ研究」
- 「g-2」、領域: **素粒子実験**、実験核物理、素粒子論、ビーム物理
  - 木村真人(高エネ研素核研)、「ミューオンRF加速の世界初実証と異常磁気能率精密測定への展望」

# インフォーマルミーティング

重複を避けるために事前の情報交換が必要です。世話人の方は、申請後に**運営委員へ受付確認メールを転送**して下さい。

実験核・理論核 関係 (大会ページに掲載のもののみ)

日	時間	会合名
9月16日	17:30～19:30	高温・高密度QCD 物質オープンフォーラム(QCDMOF)
	17:30～19:30	RIBFユーザーグループ・タウンミーティング
	17:30～20:00	ハドロンホールユーザー会
9月17日	12:30～13:20	SPADI Alliance
	12:30～13:30	FPUA (Fundamental Physics Using Atoms) 連絡会議
	17:30～20:00	核理論委員会
	17:30～20:00	核物理委員会
9月18日	17:30～20:00	停止・低速不安定核ビーム同好会
	12:30～13:30	原子核研究編集委員会
	17:30～20:00	核理論懇談会
	17:30～20:00	原子核談話会総会、原子核談話会・核理論懇談会合同総会



# 領域運営委員からのお願い・反省点など

- **講演キーワードは必ず指定**してください。原則的に第一キーワードでセッションが決まります。(今回、未指定は0件でした。引き続きお願いします)
- **連続講演**を希望する場合は、必ずその旨を講演申し込み時に入力するか、連続講演申請書を提出してください。
- **講演内容の修正は変更届が必要です**。特に**題目の変更には領域運営委員の了承が必要**です。届け出なしで変更することは控えてください。
- **講演申込領域**が春・秋で異なるセッションがあります。募集要項を確認してください。
- 合同セッションを希望する際は**合同“先”の領域名**を指定して下さい。
- 運営委員から座長候補の方に**内諾の連絡**をします。その後学会事務局から**座長の正式依頼が来たら、速やかに可否を回答**してください。また、**否の場合は別の座長候補者**を推薦いただけると助かります。
- 一般-(シンポ)-インフォーマルや実験-理論の間で同じ分野の講演時間帯がなるべく重ならないよう配慮しましたが、不都合な点がありましたらお詫び申し上げます。

# 領域運営委員からのお願い・反省点など

- 学生優秀発表賞(口頭発表部門)[現状秋開催]と学生優秀発表賞(ポスター発表部門)の応募方法について

	口頭発表部門	ポスター発表部門
現状開催時期	秋の年次大会	春のオンライン大会
対象者	学生(学部生、大学院生)	学部生
一般講演申請時の応募方法	学生優秀発表賞に 「応募する」を選択。 キーワードは講演内容に合ったキーワードを選択。 ※	キーワードで「v.学部学生ポスターセッション(合同)」を第一キーワードに選択。 学生優秀発表賞を「応募する・しない」は問わない。
学生であることの追加証明	減額申請している正会員(大学院生)は不要 正会員(無印)は在学証明書の提出を依頼	学生会員につき不要

※審査希望領域が実験核物理領域でありながら、主催領域が他領域での合同セッションに申し込んだ場合において、実験核物理領域での審査を希望する場合は、主催領域での申し込み後に実験核物理領域の運営委員が用意したフォームに申請

# 今後の学会予定

2024年			
春季大会	オンライン	2024/03/18-03/21	[素核宇] [物性]
第79回年次大会	北海道大学	2024/09/16-09/19	年会
2025年			
春季大会	オンライン	2025/03/18-03/21	[素核宇] [物性]
第80回年次大会	広島大学	2025/09/16-09/19	年会

報告は以上です。

# 実験核物理領域運営委員履歴・提案

	4月～翌3月	10月～翌9月
2025年		
2024年	山口頼人(広島大)	郷慎太郎(理研)
2023年	北口雅暁(名大)	西村太樹(東京都市大)
2022年	梅原さおり(阪大RCNP)	松田洋平(甲南大)
2021年	住浜水季(岐阜大教)	磯部忠昭(理研仁科セ)
2020年	藤岡宏之(東工大理)	銭廣十三(京大理)
2019年	村松憲仁(東北大ELPH)	坂口聡志(九大院理)

<http://www.ne.div.jps.or.jp/index.html>

- 任期1年
- 分野に偏りが生じないように
- 本会の承認を経て委員を物理学会に報告

※次期運営委員(郷慎太郎氏)は前回の原子核談話会総会で承認

	4月～翌3月	10月～翌9月
2018年	新	
2017年	谷	
2016年	高	
2015年	中	
2014年	三	
2013年	宮	
2012年	山	
2011年	関口仁子(東北大院理)	佐藤 進(原研)
2010年	川畑貴裕(京大院理)	三部 勉(高エネ機構)
2009年	若狭智嗣(九大院理)	味村周平(阪大RCNP)
2008年	井手口栄治(東大CNS)	小沢恭一郎(東大理)

**推薦:市川裕大(東北大)**

**この場で承認を取らせていただきます**